

学習進路だより 第5号

～「進路を考える会」に向けて準備しよう～



下館第一高等学校
附属中学校 学習進路部
令和8年9月3日

皆さん、前期期末テストお疲れ様でした。夏休みの学習の成果は発揮できたでしょうか。発揮できた人は、「こうしたら成功した！」を振り返り、その時の気持ちの在り方や学習方法をノート等に記録しておき、次のテストにも生かしてください。テストが上手くいかなかった人は、「何が原因だったのか」を振り返ってください。学習時間が足りなかったのか、理解できていないところはどこか、ケアレスミスはなかったか、など自己分析することが大切です。

<進路を考える会>

今年の3月、皆さんの先輩である、附属中1期生が大学受験に挑戦しました。見事大学合格を果たした附属中1期生6名による「進路を考える会」が9/11（金）に、坂野先生のご尽力で開催されます。各学年のクラスルームには坂野先生からの事前準備に関する連絡が掲載されていますので、そちらに沿って、事前学習を進めてください。それにプラスして、7月に附属中集会で配布した「令和8年度の進路の手引き」の次のページに目を通しておいってください。

- ☆1 下館一高の高校3年生が、どのような大学を受験しているのか。（pp.6-7）
- ☆2 大学入試のスケジュールはどのようなものなのか。（p.39）
- ☆3 共通テストについて（pp.40-45）
- ☆4 国公立大学と私立大学の入試方法について（pp.46-47）
- ☆5 学校推薦型選抜と総合型選抜とはどのような入試なのか。（pp.48-49）
- ☆6 今回講師として来てくれる附属中1期生の合格体験記（pp.54-55, 64-65, 74-75, 82-83）
※「進路の手引き」の紙面の都合上、6名全員分は載っていません。

<大学についての豆知識>

文部科学省のHPによると、令和7年5月1日現在で、全国の大学数は、国立大学85校、公立大学（地方公共団体が設置）101校、私立大学624校、合計810校となっています。各大学は、いくつかのグループに分かれて紹介されることが多いです。そのいくつかを紹介します。

最難関国立大学：東京大、京都大、東北大、九州大、大阪大、名古屋大、北海道大、一橋大、東京科学大、神戸大、お茶の水女子大、東京外国語大など

難関・準難関国公立大学：筑波大、横浜国立大、千葉大、東京都立大、金沢大、岡山大、広島大、埼玉大、信州大、静岡大、滋賀大、新潟大、電気通信大、東京農工大学など

地方拠点国公立大：茨城大、宇都宮大、群馬大、福島大、山形大、秋田大など
（以降は私立大）

早慶上理（私立最難関）：早稲田大、慶応義塾大、上智大、東京理科大

GMARCH：学習院大、明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大

関関同立：関西学院大、関西大、同志社大、立命館大

私立女子大御三家：津田塾大、東京女子大、日本女子大

成成明学獨國武：成蹊大、成城大、明治学院大、獨協大、國學院大、武蔵大

四工大：芝浦工大、東京電機大、東京都市大、工学院大

日東駒専：日本大、東洋大、駒沢大、専修大

文東立松：文教大、東京経済大、立正大、二松学舎大

大東亜帝国：大東文化大、東海大、亜細亜大、帝京大、国士館大



大学入試は全国規模で考えることになります。情報収集は早くから行いましょう！